

クラウドの使い勝手を物理サーバで実現した次世代サーバソリューション
**ベアメタル型アプリプラットフォームで
インテル製 PCIe SSD モデルの提供開始**
～ホスティング業界では他社に先駆けてリリースを実現～

国内最大級のレンタルサーバサービス「at+link（エーティーリンク）」やクラウド型テレフォニーサービス「BIZTEL（ビズテル）」、セキュリティプラットフォームサービス「PCI DSS Ready Cloud（ピーシーアイ ディーエスエス レディー クラウド）」を展開する株式会社リンク（本社：東京都港区、代表取締役社長：岡田元治）は、物理サーバの追加・削除・コピーがGUI（グラフィカル ユーザ インターフェース）の操作で可能となるベアメタル※1クラウドサービス「ベアメタル型アプリプラットフォーム」において、2014年12月3日（水）よりインテル製のPCIe※2 SSD（ピーシーアイイー エスエスディー）モデルマシンの提供を開始致します。

ベアメタル型アプリプラットフォームは、セキュリティやパフォーマンスの面から、やはり物理サーバを利用したい、あるいは物理サーバと仮想サーバをうまく使い分けたいといった要望をもつ多くのユーザから好評を得ています。さらに、先に行われたITpro EXPO AWARD 2014で特別賞を受賞し、ITインフラ領域において新しい価値を提供していることが第三者からも評価されました。

■ 高負荷Webサービスの安定運用を実現するPCIe SSDモデルの提供開始

GUI からクラウドのような感覚で手軽に物理サーバを追加することができる当サービスは、大規模 Web サービスを運用する場合にも安定したパフォーマンスを実現しています。一方、近年のスマホゲームは、CM や SNS との連携などによってアクセス数も膨大となっており、物理サーバで運用している事業者であっても、恒常的に I/O がボトルネックになるケースも多く見受けられます。

当サービスではそのような課題を解決するため、サービス開始当初よりフュージョンアイオー社が提供する ioDrive2 を搭載したモデルも提供してまいりました。ioDrive は高い I/O 処理性能をもつため、こういったユーザの要望は満たしているものの、もう少し価格を抑えたいといったニーズにも応えるため、この度、PCIe SSD を搭載したモデルを提供開始することといたしました。記憶媒体としてフラッシュメモリを採用した PCIe SSD は、読み書き性能が HDD と比べて高速であり、近年、大容量化・低価格化が進んでいます。

※1 ベアメタル：OS の入っていない物理サーバ

※2 PCIe：PCI Express の略称で、広い帯域幅への需要に応えるために登場した新しいバス技術

今回、提供開始した PCIe SSD モデルはコストパフォーマンスの高いインテル製の PCIe SSD PC3700 および PC3600 シリーズを搭載したモデルです。ioDrive モデルと比べて安価となっていますので、物理サーバでかつ高い IOPS が要件となる方も、より手軽に導入していただけます。

■料金 ※赤字が今回追加になった PCIe SSD モデル

| | | 初期費用 | 月額 | 日額 |
|----------------------------------|---|------|----------|---------|
| 限定モデル | Xeon L系 4コア8スレッド / 8GB / SATA 500GB | 0 円 | 14,800 円 | 600 円 |
| E3系 標準モデル | Xeon E3系 4コア / 8GB / SATA 1TB | 0 円 | 24,800 円 | 1,000 円 |
| | Xeon E3系 4コア / 16GB / SATA 1TB | 0 円 | 29,800 円 | 1,200 円 |
| E3系 RAIDモデル | Xeon E3系 4コア / 16GB / SATA 1TB ×2(RAID 1) or Xeon E3系 4コア8スレッド / 16GB / SATA 2TB ×2(RAID 1) | 0 円 | 34,800 円 | 1,400 円 |
| E5系 標準モデル | Xeon E5系 6コア12スレッド / 32GB / SAS 146GB ×2(RAID 1) + SATA 500GB | 0 円 | 49,800 円 | 2,000 円 |
| E5系 PCIe SSDモデル (オーダーメイド型) | Xeon E5系 6コア12スレッド / 32GB / SAS 146GB ×2(RAID 1) + SATA 500GB + PCIe SSD 400GB | 0 円 | 74,800 円 | 3,000 円 |
| | Xeon E5系 6コア12スレッド / 32GB / SAS 146GB ×2(RAID 1) + SATA 500GB + PCIe SSD 1.2TB | 0 円 | 89,800 円 | 3,600 円 |
| E5系 ioDriveモデル (オーダーメイド型) | Xeon E5系 6コア12スレッド / 32GB / SAS 146GB ×2(RAID 1) + SATA 500GB + ioDrive2 365GB | 0 円 | 99,800 円 | 4,000 円 |

※ 税抜価格

※ ベアメタルラインナップは随時追加してまいります。

サービス開始以来、続々と機能追加やサービスの拡充を続ける当サービスは、今後も「ユーザー企業の声に応えるため新しい技術を積極的に採用し、技術者のサーバ運用の効率化に貢献するインフラサービス」として、さまざまな機能を提供してまいります。

また、12月4日には「 Docker 」や当サービスの特長でもある「ベアメタルクラウド」など、今年IT業界で話題となった技術を学ぶ勉強会を実施いたします。さまざまな技術の話が一度に聞ける密度の濃い内容となっております。

詳細はこちら：http://app-plat.jp/seminar_dec14-r1

ベアメタル型アプリプラットフォームの詳細は、<http://app-plat.jp/> をご覧ください。

株式会社リンクについて

株式会社リンクは、業界最大級の稼働台数を持つ専用ホスティングを軸として、クラウド型ホスティングサービスやクラウド型テレフォニーサービス、セキュリティプラットフォームサービスなど、さまざまなインターネット関連サービスを提供しています。2009年からは農系事業にも取り組んでおり、2011年10月からは岩手県岩泉町にある自然放牧酪農場「なかほら牧場」を運営しています。事業内容の詳細は、<http://www.link.co.jp/> をご覧ください。

本プレスリリースに関するお問い合わせ先

株式会社リンク
担当：原田

〒107-0052
東京都港区赤坂7丁目3番37号
カナダ大使館ビル1階
TEL：03-5785-2255 / FAX：03-5785-2277
Eメール：marketing@link.co.jp